

# 小学生版

# あたらしい児童書 NO. 269 2023. 3. 1

遠軽町図書館  
遠軽町大通南4丁目  
TEL 42-3632

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。  
小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

## 『アニメコミックおしりたんてい 13』 原作／トロル

・NHK Eテレ「アニメおしりたんてい」のオリジナルストーリーのコミック。  
13は「ププッかいていいせきのぼうけん」前編・後編の2話を収録する。  
めいろやさがし絵などの問題も掲載。(小初)



## 『かいつけつゾロリ きょうりゅうママをすぐえ!』

さく・え／原 ゆたか

・にんじや島から、ゾロリたちの乗ったいかだを押して、沖までやってきた、きょうりゅうママ。そこへ、きょうりゅうをつかまえようとするモジャラの船が現れた! モジャラをあきらめさせるため、ゾロリが思いついた計画とは…。(小初)



## 『ヘビくんブランコくん』 おおぎやなぎ ちか／作

・ある春の日、目を覚ましたヘビ。ねぼけまなこのまま歩いていたら、ブランコにからまってしまい…?! ひねくれもののヘビと優しいブランコが友だちになるまでの、心あたたまる物語。(小初)



## 『おばけたまごはチョーきけん!』 むらい かよ

・なんじやもんじやの木に、たくさんの不気味な色の実がなった。その中から、チビオニたちが生まれてきて、大切ななんじやもんじやの木を食べはじめ…!? おばけマンションシリーズ第49弾。(小初)



## 『こわいがいっぱい おばけのはなし くびびじんコンテスト』 作／しめの ゆき

・短いくびがコンプレックスのミカンちゃん。ある日、「美しいくびになれる」と書かれたクリームを拾ったミカンちゃんは、さっそくくびに塗ってみますが…。表題作と「さくらのジャングルジム」の怖い話2本を収録。(小初)



## 『妹はブロンドヘアー』 パク・ミラ／作

・ハナはまっ黒な髪だけど、妹のドゥーナの髪はきれいなブロンド。ママはドゥーナだけをかわいがっている。ブロンドのパパはハナの味方をするが…。多文化共生が進む韓国に生きる子どもたちのお話を4話収録。(小初、小中)



## 『にわか魔女のタマユラさん』 伊藤 充子／作

・並木通りにある喫茶店の店主タマユラさんはある日、ちかごろよく店にくるおばあさんから黒いカバンを預かりました。その中身は魔女の持ち物セットで、タマユラさんにはふしぎな力が宿り…。心あたたまるお話。(小中)



## 『グレッグのダメ日記 17 なんだって、やってやる！』 ジェフ・キニー／作

・ボクは、今までずっと、お金持ちの有名人になりたいと思ってきた。でも、このごろ、名声とかお金って苦労するだけの価値があるのか、疑い出して…。読むと元気になる、すぐくダメな少年の日記。（小中）



## 『ひみつのおばけ一家 不気味なテーマパーク』 作／石崎 洋司

・あたし、おばけの死神靈子は、人間の小学校に通っている3年生の女の子。今日は、同級生のリンちゃんやナナちゃんたち仲良し5人組で、グリム童話をテーマにした遊園地に来たの。でも、お話の世界とはちょっと違っていて…。（小中）



## 『チョコルとチョコレートの魔女』 こばやし ゆかこ

・カフェ・エルドラドは、お菓子職人のブルさんと、おかみさん、娘のチョコルちゃんの3人の小さなお店。ある日、そのお店に、魔女の形をした甘い香りのチョコレートがやってきて…。小さなカフェが舞台のお菓子と魔法の物語。（小中、小上）



## 『すずめの戸締まり』 新海 誠／作

・九州の静かな港町で叔母と暮らす17歳の少女、鈴芽は、ある日、「扉を探してくるんだ」という美しい青年と出会い…。過去と現在と未来を繋ぐ“戸締まり”の物語。2022年公開映画の小説版。（小上）



## 『こえてくる者たち 翔の四季 冬』 齊藤 洋／作

・転校生の鞍森杏は不思議な女の子。翔の周りでは再び不可解なことが起こりはじめ、翔は「ほかの人のできないことができる者」について思いをめぐらせ…。もの思う少年・翔をとりまく1年間を描いた「翔の四季」シリーズ。（小上）



## 『エツコさん』 昼田 弥子／作

・友達の家に向かうとちゅう、迷子になった樹。声をかけたのは、「エツコ先生」と呼ばれる認知症のおばあさん…。エツコさんと5人の小学生の、少し不思議で幸せに満ちた「記憶」をめぐる連作短編集。（小上）



## 『キノの旅 IV』 時雨沢 恵一

・像のある国、仕事をしなくていい国、塔の国…。人間キノと、言葉を話す二輪車エルメスは、いろいろな国を旅して、いろいろな人と出会い…。ショートストーリー連作の形で綴られる、キノとエルメスの旅の物語。（小上）



## 『フランケンシュタイン』 文／松原 秀行・瀧口 千恵

・理想の人間を描き、死体から怪物を生み出したフランケンシュタイン青年。しかし怪物の醜さに絶望した彼は逃亡する。創造主に見捨てられ、孤独に陥った怪物は…。メアリー・シェリーの名作を、児童文学作家があらたに再話。（小上、中）

